

特定非営利活動法人
日本プロフェッショナルエンジニア協会
第 20 回通常総会

2020 年 6 月 6 日

議案

第 1 号議案 2019 年度活動報告、及び
決算報告の件

第 2 号議案 定款一部改正の件

第 3 号議案 2020 年度活動計画案、及び
予算案の件

2019 年度 活動報告

自 2019 年 4 月 1 日 至 2020 年 3 月 31 日

2019 年度の活動方針としては「エンジニアと社会のネットワーク構築」を掲げ、年間目標としては、①対外発信の推進、②会員交流の継続、③会員サービスの向上、④活動メニューの整理について以下の活動を展開した。

- ・ ①に関し、4 月に三重大学への特別講義「機械工学特別演習」(土屋監事)を継続、9 月に秋田大学において行われた日本機械学会「プロフェッショナルとしての技術者育成」パネル討論会へ参加(川村会員)した。7 月の NSPE 年次総会 (PE Conference) に役員を派遣し、NSPE の Strategic Plan、Bylaw の一部変更に関する情報等を収集した。
- ・ ②に関しては CPD セミナーおよびエンジニアズサロンを計 13 回開催した。年明け以降はコロナウイルスの影響でセミナーをはじめ PE 受験登録相談会が延期となったが、PE 受験登録相談はメールでの対応、セミナーについては Web 配信の体制を整えつつある。
- ・ 9 月には初めての試みとして米軍横田基地におけるオフ会を実施した他、施設見学会も関西、関東でそれぞれ 1 回ずつ開催した。
- ・ ③については、長年在籍した PE 会員に対して、ご本人への技術的好奇心の充足機会の提供、並びに若手会員との交流、助言を通じた次世代への技術継承への貢献を期待し、年会費負担を軽減したシニア会員制度を設けた。
- ・ また、会員の情報交換の場であるメール大喜利の開始、NSPE 会費増額への対応、NSPE の Webinar 資料紹介、過去の JSPE マガジン情報整理、JPEC との定期連絡会の開始など会員サービスを向上するための活動を行った。
- ・ ④に関しては活動メニュー整理も含めた拡大理事会を実施した。

会員数は 350 名から 340 名へと減少した。会社で定年を迎えるエンジニアの退会者が増えつつあるが、シニア会員制度による若手エンジニアとの交流など、ネットワーク構築を働きかけていきたい。

【用語】

PDH : Professional Development Hour 継続専門的教育を受けた結果として獲得する時間単位

NSPE : National Society of Professional Engineers 全米プロフェッショナルエンジニア協会

PE : Professional Engineer 米国の専門職技術者ライセンス

第1号議案 2019年度活動報告(実施行事一覧表および会員数推移)

年月日	行事名	実施場所	時間	参加者数	供給 PDH
CPD セミナー					
2019/6/8	総会特別 CPD セミナー「日本の技術者制度と技術者倫理: 米国 PE 制度との関係において」	東京	1.5	69	103.5
2019/9/8	#314 セミナー 鬼金 2019 No.1: 研究開発におけるプロジェクトマネジメント	神戸/東京	3.0	23	69
2019/9/28	#315 セミナー(#6 JSPE Day) 「気候変動」NSPE カンザスシティ総会参加報告、重工業メーカーとしての取り組み、何が本当に不都合な真実なのか?、Shell Sky Scenario 2018 の紹介、地球環境対応と製品安全性、100年後の電気とそれを支える人材とは	東京/神戸	5.0	48	240
2019/10/5	#313 セミナー 鬼金 2019 No.2: プロジェクトにおけるリスクマネジメント	東京/神戸	3.0	23	69
2019/11/2	#316 セミナー 鬼金 2019 No.3: NSPE BER ケースから倫理的プロジェクト実務を読み解く	神戸/東京	3.0	27	81
2019/12/7	#317 セミナー 鬼金 2019 No.4: 規格開発におけるプロジェクトマネジメント	神戸/東京	3.0	26	78
2019/12/14	#318 セミナー: バイオマスの利活用による炭素循環 ~中長期のエネルギービジョンに向けて	東京	2.0	33	66
2020/1/19	#319 セミナー: 公共計画プロセスの理論と実践例 -技術的検討と計画検討、市民参画	東京	2.0	13	26
2020/2/8	#320 セミナー 鬼金 2019 No.5: 建築設計プロジェクト・マネジメント 手法の変遷と BIM / CIM	東京/神戸	3.0	21	63
エンジニアズサロン、施設見学会					
2019/6/18	#1 エンジニアズサロン: 大規模プロジェクトにおけるリスクマネジメント~リスクはとにかく早くつぶせ!	東京	1.0	12	12
2019/6/22	関西ものづくり見学会: びわ湖ホール	滋賀	1.5	9	13.5
2019/8/28	#2 エンジニアズサロン: ジョージア州の PE 登録と LNG プラント建設工事	東京	1.0	14	14
2019/10/16	#3 エンジニアズサロン: アメリカの土木工学教育と留学経験	東京	1.0	6	6
2020/2/19	#3 エンジニアズサロン: Introduction to Thermal Cracking of Concrete	東京	1.0	5	5
2020/2/22	関東施設見学会: 神田川・環状七号線地下調節池	東京	3.0	10	30
合計			34	339	876

年月日	行事名	場所	参加者数
会員交流等			
2019/4/12	機械工学特別演習 米国 PE 資格取得の意義	三重大学院	60
2019/4/20	FY2019 役員・役員候補懇談会	東京	16
2019/6/7	NSPE-JSPE 合同会議	東京	7
2019/7/5	機械工学特別演習 エンジニアリング・エコノミクス I	三重大学院	60
2019/7/12	機械工学特別演習 エンジニアリング・エコノミクス II	三重大学院	60
2019/7/17-21	NSPE カンザシティ総会派遣	カンザシティ	2
2019/9/9	機械学会:パネル討論会”プロフェッショナルとしての技術者育成”	秋田大学	1
2019/9/14	JSPE オフ会:米軍横田基地フレンドシップデイ	東京	11
2019/12/7	関西イヤーエンドパーティ	神戸	8
2019/12/14	関東イヤーエンドパーティ	東京	21
2019/12/15	JPEC-JSPE 事前連絡会	東京	3
2020/2/15	JPEC-JSPE 2 月度連絡会	東京	3
情報配信			
2019/4/1	JSPE マガジン春号 配信	ホームページ掲載	-
2019/6/1	2018 年度 事業報告書	冊子もしくは PDF	-
2019/7/1	JSPE マガジン夏号 配信	ホームページ掲載	-
2019/10/1	JSPE マガジン秋号 配信	ホームページ掲載	-
2020/1/1	JSPE マガジン冬号 配信	ホームページ掲載	-
理事会			
2019/5/18	5 月度理事会	東京/ Zoom	11
2019/7/13	7 月度理事会		10
2019/9/21	9 月度理事会		9
2019/11/16	11 月度理事会	東京	15
2020/1/18	1 月度理事会	東京 / Zoom	11+2
2020/3/21	3 月度理事会	Zoom	13
2020/3/31	事務所移転	東京	-

2019 年度 会員数推移

会員種別		2019 年 3 月 31 日現在	2019 年度中推移※			2020 年 3 月 31 日現在
			入会者	種別 変更者	退会者	
正会員	PE	183	3	3	12	177
準会員	PEN	60	13	9	11	65
	FE	68	2	3	7	60
	AF	28	8	3	5	28
	ST	11	1	0	2	10
合 計		350	27	18	37	340

※ 種別変更とは、会員が FE から PEN に、あるいは FE、PEN から PE に昇格した場合等を指す。

第1号議案 2019年度決算報告（活動計算書、貸借対照表、監査報告等）

2019年度 活動計算書

2019年4月1日から2020年3月31日まで

特定非営利活動法人日本プロフェッショナルエンジニア協会
(単位：円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1 受取会費		
入会金	81,000	
正会員受取会費	2,215,501	
準会員受取会費	1,192,499	3,489,000
2 受取寄附金		
総会祝金	10,000	
ボランティア受入評価益	2,023,352	2,033,352
3 事業収益		
研修教育事業収益	722,850	
調査研究事業収益	186,500	909,350
4 その他収益		
受取利息	55	55
経常収益計		6,431,757
II 経常費用		
1 事業費		
(1)人件費		
ボランティア評価費用	2,023,352	
人件費計	2,023,352	
(2)その他経費		
会議費	697,411	
諸謝金	482,185	
諸会費	165,538	
旅費交通費	771,372	
通信運搬費	158,540	
印刷製本費	436,634	
消耗品費	137,344	
支払手数料	5,500	
団体交流費	25,682	
その他経費計	2,880,206	
事業費計		4,903,558
2 管理費		
(1)その他経費		
印刷製本費	55,703	
業務委託費	297,000	
会議費	285,291	
旅費交通費	293,335	
通信運搬費	173,841	
消耗品費	15,815	
賃借料	117,720	
保険料	6,000	
支払手数料	19,952	
貸倒損失	222,001	
雑費	6,050	
その他経費計	1,492,708	
管理費計		1,492,708
経常費用計		6,396,266
当期正味財産増減額		35,491
前期繰越正味財産額		7,989,754
次期繰越正味財産額		8,025,245

【活動計算書の注記】

(1)活動計算書は東京都指定の様式を採用している

2019年度 財産目録

2020年3月31日現在

特定非営利活動法人日本プロフェッショナルエンジニア協会

(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
三菱UFJ銀行虎ノ門支店普通預金	4,478,245	
ゆうちょ銀行普通貯金	1,626,347	
ゆうちょ銀行振替貯金	696,976	
ゆうちょ銀行定期貯金	1,511,332	
未収金		
受取会費	135,000	
流 動 資 産 合 計		8,447,900
資 産 合 計		8,447,900
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金		
税理士報酬	74,843	
シェアオフィス利用料	29,700	
理事会員諸経費未精算金	260,308	
前受金		
受取会費	19,000	
預り金		
諸謝金源泉所得税	31,147	
税理士報酬源泉所得税	7,657	
流 動 負 債 合 計		422,655
負 債 合 計		422,655
正 味 財 産		8,025,245

【財産目録の注記】

(1) 財産目録は東京都指定の様式を採用している

2019年度 貸借対照表

2020年3月31日現在

特定非営利活動法人日本プロフェッショナルエンジニア協会

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	8,312,900		
未収金	135,000		
流動資産合計		8,447,900	
資産合計			8,447,900
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	364,851		
前受金	19,000		
預り金	38,804		
流動負債合計		422,655	
負債合計			422,655
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産	7,989,754		
当期正味財産増減額	35,491		
正味財産合計		8,025,245	8,025,245
負債及び正味財産合計			8,447,900

【貸借対照表の注記】

(1) 貸借対照表は東京都指定の様式を採用している

2019年度 計算書類の注記

特定非営利活動法人日本プロフェッショナルエンジニア協会

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) ボランティアによる役務の提供の会計処理

ボランティアによる役務の提供は、活動計算書に計上しています。

また、計上額の算定方法は「3. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳」に記載しています。

2. 事業費の内訳

(単位：円)

科目	研修教育事業	調査研究事業	機関誌発行事業	合計
その他経費				
会議費	682,011	15,400		697,411
諸謝金	273,413	208,772		482,185
諸会費	165,538			165,538
旅費交通費	175,453	595,919		771,372
通信運搬費	141,619	16,921		158,540
印刷製本費	105,957	3,437	327,240	436,634
消耗品費	137,344			137,344
支払手数料	5,500			5,500
団体交流費		25,682		25,682
その他経費計	1,686,835	866,131	327,240	2,880,206

3. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳

内訳	金額	算定方法
理事及び監事 延べ2020.5時間	2,023,352	東京都の最低賃金と役務提供時間により算出 しています。2019年4月～9月 985円/時間 2019年10月～2020年3月 1013円/時間

予算と決算との比較

単位：円		2018年度決算	2019年度決算	2019年度予算
I 経常収益				
1 受取会費				
	入会金	57,000	81,000	90,000
	正会員受取会費	2,304,500	2,215,501	2,280,000
	準会員受取会費	1,202,000	1,192,499	1,350,000
2 受取寄附金				
	総会祝金		10,000	
	ボランティア受入評価益	1,405,796	2,023,352	1,550,000
3 事業収益				
	研修教育事業収益	636,000	722,850	700,000
	調査研究事業収益	185,500	186,500	150,000
4 その他収益				
	受取利息	41	55	0
	経常収益計	5,790,837	6,431,757	6,120,000
II 経常費用				
1 事業費				
(1)人件費				
	ボランティア評価費用	1,405,796	2,023,352	1,550,000
(2)その他経費				
	会議費	807,967	697,411	850,000
	諸謝金	453,271	482,185	550,000
	諸会費	164,455	165,538	250,000
	旅費交通費	556,519	771,372	600,000
	通信運搬費	154,366	158,540	200,000
	印刷製本費	331,194	436,634	400,000
	消耗品費	42,478	137,344	25,000
	支払手数料	864	5,500	0
	団体交流費	17,992	25,682	10,000
	事業費計	3,934,902	4,903,558	4,435,000
2 管理費				
(1)その他経費				
	印刷製本費	21,821	55,703	0
	業務委託費	475,200	297,000	400,000
	会議費	224,652	285,291	330,000
	旅費交通費	270,116	293,335	200,000
	通信運搬費	61,415	173,841	200,000
	消耗品費	61,691	15,815	60,000
	賃借料	514,350	117,720	120,000
	保険料	6,000	6,000	10,000
	支払手数料	50,538	19,952	50,000
	貸倒損失	108,000	222,001	100,000
	諸会費			0
	雑費		6,050	
	予備費			215,000
	管理費計	1,793,783	1,492,708	1,685,000
	経常費用計	5,728,685	6,396,266	6,120,000
	当期正味財産増減額	62,152	35,491	0

貸借対照表の推移(2014年度末 - 2019年度末)

科目	2015/3/31	2016/3/31	2017/3/31	2018/3/31	2019/3/31	2020/3/31
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金	3,310,904	4,127,536	5,465,717	8,020,076	8,009,312	8,312,900
未収金	1,043,751	458,263	225,500	282,989	285,442	135,000
貯蔵品	2,880	2,880	0	0	0	0
前払費用	0	0	0	0	29,160	0
流動資産合計	4,357,535	4,588,679	5,691,217	8,303,065	8,323,914	8,447,900
2 固定資産						
基盤整備積立金	3,110,681	3,117,576	2,108,807	0	0	0
図書、電話等	0	0	0	0	0	0
固定資産合計	3,110,681	3,117,576	2,108,807	0	0	0
資産合計 (A)	7,468,216	7,706,255	7,800,024	8,303,065	8,323,914	8,447,900
II 負債の部						
1 流動負債						
前受金	158,500	154,750	54,000	51,000	50,500	19,000
未払金	359,694	540,524	8,590	303,852	262,035	364,851
預り金	4,264	5,284	0	20,611	21,625	38,804
流動負債合計	522,458	700,558	62,590	375,463	334,160	422,655
負債合計 (B)	522,458	700,558	62,590	375,463	334,160	422,655
III 正味財産の部						
前期繰越正味財産	6,132,689	6,945,758	7,005,697	7,737,434	7,927,602	7,989,754
当期正味財産増減額	813,069	59,939	731,737	190,168	62,152	35,491
正味財産合計 = (A)-(B)	6,945,758	7,005,697	7,737,434	7,927,602	7,989,754	8,025,245
役員ボランティア時間(Hr)	集計せず	1,847.3	1,691.5	1,847.0	1,449.5	2,020.5

日本プロフェッショナルエンジニア協会
会長 殿

監査報告書

日本プロフェッショナルエンジニア協会監事は、同法人の 2019(令和元)年度(2019(平成31)年 4 月 1 日から 2020(令和 2)年 3 月 31 日まで)の事業報告に関して、理事の執行状況および法人の財産状況について監査を実施しました。

その結果、同法人の活動計算書、貸借対照表、財産目録並びに比較貸借対照表は適正と認めます。

2020(令和 2)年 4 月 28 日

監事 土屋 雅彦



監事 植村 大輔



第2号議案 定款一部改正の件

今年3月に、事務所を中央区日本橋本町4丁目より千代田区神田三崎町3丁目に移している。このことを当会の法人登記等にも反映させるため、当協会定款第2条を次のように改正することを提案する。

(現) 第2条 この法人は、主たる事務所を東京都中央区に置く。

(改正案) 第2条 この法人は、主たる事務所を東京都千代田区に置く。

2020年度 活動計画案

自 2020年4月01日 至 2021年3月31日

エンジニアと社会のネットワーク構築(継続)
Build Community and Connect with Public -continued

今年度も昨年度のスローガン「エンジニアと社会のネットワーク構築」を継続する。昨今の新型コロナウイルスの影響により、これまでと同じスタイルでの協会活動が困難になる中、「エンジニアリングによって物理的距離を保ちつつ社会的距離を縮めよう」というキャッチフレーズ(JSPE ホームページタイトル画面参照)の元、本協会におけるこれまでの活動実績、ウェブサイト、ウェブ会議ツール等の知的財産や機能を活用した次の諸活動を展開していく。

● 会内情報資産を活用した対外発信の推進

昨年度は過去の活動で得られた、セミナー資料、マガジン記事、PE 受験・登録体験談、NSPE 総会資料 などの情報資産を会員ホームページで閲覧しやすい形式に整理した。今年度は次項で挙げるセミナーのウェブ配信とともに、それらの動画や資料を会員が「いつでも」、「どこでも」閲覧し、自己研鑽に用いることができるように、録画セミナーの供給を検討する。

● CPD セミナーを通じた会員交流の継続

会員の皆様の安全・健康・福祉に配慮した物理的距離を保ちつつ実施する会場での CPD セミナー開催については方法を模索しつつ、来場が困難な会員や遠隔地にお住まいの会員にも CPD セミナーを提供できるように、CPD セミナーのウェブ配信を実施していく。

セミナーのテーマについては、エンジニアの分野横断的な環境技術などについて引き続き実施しつつ、PE として基本となる倫理についても拡充するとともに、新型コロナウイルスの影響を受けて会員の関心が高いと思われるリスクマネジメントについても取り込んでいく。

また、エンジニアズサロンのような会員交流に主眼を置いた CPD セミナーについても、ウェブ会議ツールを活用して実施するとともに、PE 保有会員と PE 登録を目指す会員の情報交換・交流の場も作っていく。

● 会員サービスの向上

会員がウェブ配信による CPD セミナーに参加する際の受講費支払いを簡便にするために、PayPal によるオンライン決済を導入する。その他、メール大喜利による会員の情報交換・交流の場を増やし、会員サービスの向上を行う。

● 活動ポートフォリオの整理

上記 3 つの活動で述べたように、今後は従来通りのスタイルでの対面式の活動が困難になると想定される。ホームページやウェブ配信など人と人の物理的距離は保ちつつ、活発な議論ができ、持続的な協会の活動についてさらなる検討をしていく。

ポートフォリオを整理するにあたっては、JSPE の会員/非会員、PE 保有/未保有、年齢層など JSPE に関わる多様なステークホルダーを認識、整理する。

さらに、今年度は JSPE の設立 20 周年にあたる年でもあるため、記念冊子の作成や特別セミナーなどを実施していく。

PayPal: 電子メールアカウントとインターネットを利用した決済サービス。運営会社の本社はアメリカ合衆国カリフォルニア州サンノゼにあり、日本を含む同社の国際部門は、シンガポールを拠点としている。

【参考】2020 年度役員

役職	氏名	会員番号
理事	森山 亮 Ryo Moriyama	PE-0179
理事	西久保 東功 Tokoh Nishikubo	PE-0253
理事	小口 力 Tsutomu Koguchi	PE-0214
理事	森口 智規 Toshiki Moriguchi	PE-0203
理事	川瀬 達郎 Tatsuo Kawase	PE-0180
理事	稲葉 光亮 Kosuke Inaba	PE-0244
理事	義本 正実 Masami Yoshimoto	PE-0100
理事	藤村 宣孝 Noritaka Fujimura	PE-0233
理事	太田 量介 Ryosuke Ohta	PE-0237
理事	奥野 隆一 Ryuichi Okuno	PE-0169
監事	植村 大輔 Daisuke Uemura	PE-0022
監事	土屋 雅彦 Masahiko Tsuchiya	PE-0025

【参考】2020 年度 役員構成 案

部会	担当役員
事務局	川瀬 達郎（事務局長）、森山 亮（会長）、西久保 東功（副会長）、小口 力（副会長）、各部会長
企画部会	西久保 東功（部会長） 森山 亮（副部会長）、義本 正実（副部会長）
広報部会	西久保 東功（部会長） 川瀬 達郎（副部会長）、藤村 宣孝（副部会長）
渉外部会	義本 正実（部会長） 太田 量介（副部会長）、森山 亮
教育部会	太田 量介（部会長） 森山 亮（副部会長）、西久保 東功、藤村 宣孝、稲葉 光亮
会員部会	森口 智規（部会長） 小口 力（副部会長）、藤村 宣孝（副部会長）
会計部会	川瀬 達郎（部会長） 奥野 隆一（副部会長） <u>稲葉 光亮、小口 力</u>
監 事	植村 大輔、土屋 雅彦

第3号議案 2020年度 活動予算案

自 2020 年 4 月 1 日 至 2021 年 3 月 31 日

単位:円

科 目	2019年度予算	2019年度実績	2020年度予算	備考
I 経常収益				
1 受取会費				
入会金	90,000	81,000	90,000	
正会員受取会費	2,280,000	2,215,501	2,112,000	
準会員受取会費	1,350,000	1,192,499	1,440,000	
2 受取寄附金				
総会祝金		10,000		
ボランティア受入評価益	1,550,000	2,023,352	1,500,000	
3 事業収益				
研修教育事業収益	700,000	722,850	722,000	①総会の参加費減、20周年記念セミナーの参加費追加
調査研究事業収益	150,000	186,500	474,000	②シラバス支援の件数アップ
4 その他収益				
受取利息	0	55	0	
経常収益計	6,120,000	6,431,757	6,338,000	
II 経常費用				
1 事業費				
(1)人件費				
ボランティア評価費用	1,550,000	2,023,352	1,500,000	
(2)その他経費				
会議費	850,000	697,411	626,000	
諸謝金	550,000	482,185	694,000	②の謝金
諸会費	250,000	165,538	270,000	①総会の懇親会キャンセル、20周年記念セミナー懇親会費27万円
旅費交通費	600,000	771,372	898,000	①20周年記念セミナー交通費12万円
通信運搬費	200,000	158,540	309,000	③20周年記念誌発送5万円
印刷製本費	400,000	436,634	801,000	③20周年記念誌30万円
消耗品費	25,000	137,344	5,000	
支払手数料	0	5,500	0	
団体交流費	10,000	25,682	10,000	
その他経費計		2,880,206	3,613,000	
事業費計	4,435,000	4,903,558	5,113,000	
2 管理費				
(1)その他経費				
印刷製本費	0	55,703	10,000	
業務委託費	400,000	297,000	452,000	
会議費	330,000	285,291	210,000	
旅費交通費	200,000	293,335	155,000	
通信運搬費	200,000	173,841	298,000	
消耗品費	60,000	15,815	80,000	
賃借料	120,000	117,720	120,000	
保険料	10,000	6,000	6,000	
支払手数料	50,000	19,952	56,000	
貸倒損失	100,000	222,001	100,000	④Webセミナー提供などによる退会者の減少
諸会費	0	6,050	40,000	
予備費	215,000	0		
その他経費計		1,492,708	1,527,000	
管理費計	1,685,000	1,492,708	1,527,000	
経常費用計	6,120,000	6,396,266	6,640,000	
当期正味財産増減額	0	35,491	-302,000	

第3号議案 2020年度 活動計画案 および 年間行事予定

月	予定行事	備考
2020年		
4月	・JSPE マガジン春号 配信 ・東京エンジニアズサロン	
5月	・5月度理事会 ・東京/神戸 鬼金 CPD セミナー	
6月	・年次総会 ・関西技術施設見学会・東京エンジニアズサロン	
7月	・JSPE マガジン夏号 配信 ・7月度理事会 ・東京/神戸 鬼金 CPD セミナー ・東京エンジニアズサロン	
8月		
9月	・東京/神戸 鬼金 CPD セミナー ・9月度理事会 ・東京/神戸 JSPE Day(CPD セミナー祭り) ・東京エンジニアズサロン	
10月	・JSPE マガジン秋号 配信 ・東京/神戸 鬼金 CPD セミナー ・東京エンジニアズサロン	
11月	・東京/神戸 鬼金 CPD セミナー ・11月度理事会	
12月	・東京/神戸 鬼金 CPD セミナー ・神戸イヤーエンドパーティ ・東京イヤーエンドパーティ ・関東技術 CPD セミナー	
2021年		
1月	・JSPE マガジン冬号 配信 ・1月度理事会 ・東京エンジニアズサロン ・東京/神戸 鬼金 CPD セミナー	
2月	・東京/神戸 鬼金 CPD セミナー	
3月	・3月度理事会 ・関西技術施設見学会 ・東京エンジニアズサロン ・東京/神戸 PE/FE 受験・登録相談会	

2020 年度活動計画のポイントと概要

- ・ 教育部会
 - コロナウイルス対策のため、2019年度から、試験的に導入したオンラインミーティングツール「Zoom」にて、オンラインのみのセミナーを実施。
 - 同時に、普段、東京・神戸近傍に在住の方に、講師を依頼することが多いが、これを機会に、遠隔地に住んでいる方への講師依頼を検討する。
- ・ 会員部会
 - シニア会員制度：長年在籍したPE会員に対して、ご本人への技術的好奇心の充足機会の提供、並びに若手会員との交流、助言を通じた次世代への技術継承への貢献を期待し、年会費負担を軽減した会員制度を設けることとした。
 - PE登録助言活動：PE登録を目指す会員に向けた各種支援を始めて6年、着実にPE登録者数増加に貢献できている。本活動は営利目的ではなく、有志会員の協力の元で成り立つ相互支援であるという主旨をご理解いただいた会員に支援を行う形で継続したい。また、支援を行う側のメンバーとしてメンター部会への参画も歓迎する。
- ・ 会計部会
 - ゆうちょ銀行に加え、三菱UFJ銀行のインターネットバンキングの活用を検討する。その他、月例報告の様式の変更や年度前半での予算執行フォローなどで会計業務の効率化を行う。